


第4回報告

<p>テーマ</p>	<p>同和問題について考える (他都市視察)</p>	
<p>日時</p>	<p>平成 27 年 11 月 19 日 (木曜日) 午前 9 時 15 分から午後 3 時 30 分まで</p>	
<p>場所</p>	<p>堺市舳松人権歴史館 堺市博物館</p>	
<p>講師</p>	<p style="text-align: center;">_____</p>	
<p>参加者</p>	<p>18名(内訳 登録者5人、市民他13人)</p>	
<p>事業の目的</p>	<p>他都市の人権関連施設の視察・見学などを通じて、部落の歴史と現状について理解・認識を深めると共に、人権意識を高めることを目的に実施しました。</p>	
<p>実施内容</p>	<p>舳松人権歴史館の展示見学と地域内フィールドワーク。</p> <p>初めに、歴史館の職員から舳松地区の歴史の説明を受けた後、展示資料の見学をしました。その後、地域内のフィールドワークをし、舳松の出身である将棋の阪田三吉の顕彰碑等をまわり、説明を受けていきました。</p> <p>堺市博物館の展示見学</p> <p>初めに、シアターで仁徳天皇陵を含む百舌古墳群の紹介映像を観た後、館内の展示を見学しました。</p>	
<p>参加者からの感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な時間をすごせました。知らない事が多くて、少しずつ勉強しようと思います。ありがとうございました。 ・ 初めて訪れたところでしたので新鮮でした。講師の説明も大変熱心で勉強になりました。ありがとうございました。 ・ 部落解放運動の歴史、推移、水平社の功罪など大変参考になった。明治の解放令の問題点、その後の影響などもよく理解できた。勉強になりました。 ・ 人権歴史館の講師の説明にもっと時間をかけてほしかったと思います。このような説明を尼崎でもっと深く講義をしていただきたい。 	
<p>成果</p>	<p>他市の人権関連施設を見学し、部落の歴史などを実際に見聞きすることにより、参加者全員が同和問題についての理解と認識が深まった。</p>	